



インフレーターブルライフジャケット “パイロットⅡ” 自動膨張機能付ハンマータイプ

取扱説明書

I、インフレーターブルライフジャケット

プラスチックのインフレーターブルライフジャケットには、すべてのボーディングに対応するパイロット、ファミリー、オプティセーフの3種類があります。

これらのインフレーターブルライフジャケットは、ハーネスの使用に対応出来るようにすべてハーネスリングが付いています。

パイロットは、水圧感知式ハンマータイプの自動膨張機能付ライフジャケットです。またライフジャケットは体重 40kg 以上で、ウエストが 38 cm から 130 cm の人に対応します。

このライフジャケットは人が溺れる事を助ける為のもので、命を保証するものではありません。

II、使用説明

このライフジャケットは沿岸や外洋クルージングで使用するためのものです。このジャケットは膨張した時のみライフジャケットとして機能します。

ライフジャケットが膨張すると、落水時気絶していてもほとんどの場合に上向きになるよう回転して浮きます。

ライフジャケットを着用する場合は、必ず体にフィットする様に調整してから使用してください。使用する前に陸上などで試着して調整しておく事をお勧めいたします。

クッション代わり等、ライフジャケット以外の目的には使用しないでください。

道具をつけての使用や、厚着した上に着用した場合にはライフジャケットの能力が低下する場合があります。

ライフジャケットの上には絶対にオイルスキンなどの上着を着用したり、ハーネスを着用したりしないでください。ライフジャケットの膨張を妨げ、エアークャンバーが破裂する可能性があります。

1－ 着用

着用する前にバックルが壊れていないか、腰ベルトが切れていないかを確認して下さい。落水したとき、救命胴衣が外れる恐れがあります。

上着を着用する要領でライフジャケットを着てください。そしてウエストベルトを体にジャストフィットするようにしっかりと調整してください。

突起物、鋭利な物（ボールペン、ネクタイピンなど）は救命胴衣着用前に取り外して下さい。エアーチャンバーを傷つけ、使用できなくなる恐れがあります。

2－ 膨張

使用前に毎回必ずライフジャケットを膨らませて（赤いパイプから口で空気を入れる）破れていないか、ガスボンベが正しく装着されているか（緩んでいないか）、赤いコードが緊急時すぐに引けるようライフジャケットの外にでているかを確認してください。

2a-ハンマータイプインフレーターダブルライフジャケットは、落水すると水と水圧を感知し自動的に膨張する機能が付いています。また手動でも赤いコードを引っ張る事でライフジャケットを膨張させることができます。

2b-インフレーターダブルライフジャケットは、左胸にある黒いパイプのキャップを外し、息を吹き込んで膨らます事も可能です。これは落水しても万一自動的に膨張しない時や、膨張が100%でない場合などのためのシステムです。

注意 ⚠ ライフジャケットが少し膨らんだ状態で、装着されたガスにより膨張させるとエアーチャンバーが破裂する可能性があるので注意してください。

3－ ボンベ / センサーの再取り付け

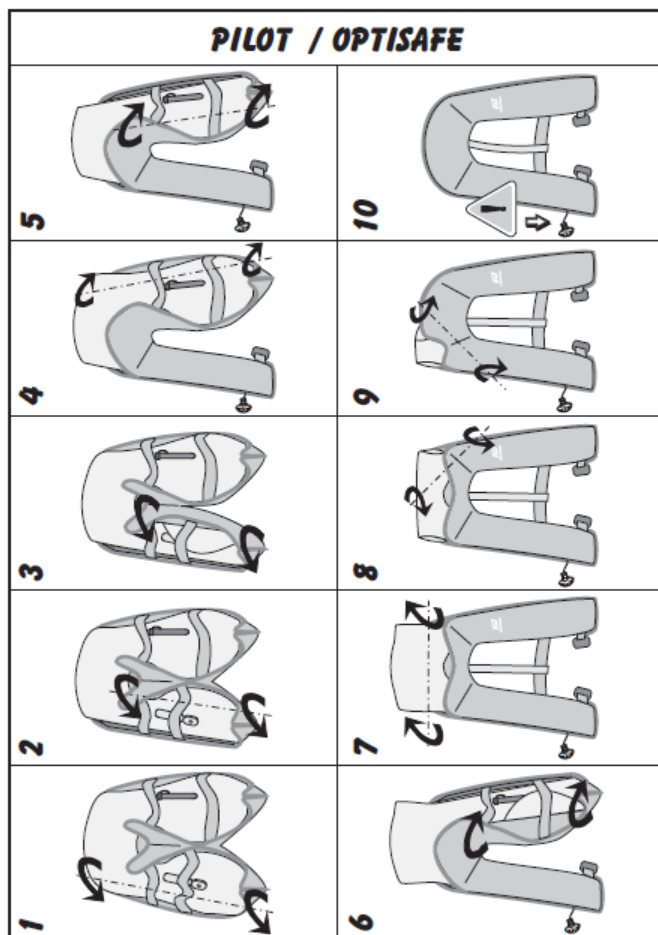
膨張装置を一度作動させると、センサー・炭酸ボンベは再使用できません。センサー・ボンベセットを購入し、交換して下さい。

4- 再パッキング

左胸の黒いパイプ上部のキャップを逆さまにし、パイプに差し込んでライフジャケット内のエアーをすべて抜いてください。

ライフジャケットのエアーが完全に抜けた後、日影で十分に乾燥させてから（火の側に置いたり直射日光に当てたりしないでください）平らな所で図のように置いて畳んでください。この時、周辺に傷をつけるようなものが無いよう注意して下さい。

その際にはライフジャケットのベルクロを確実に閉じ、赤いコードは必ずライフジャケットの外側に出してください。



Ⅲ メンテナンス

インフレーターブルライフジャケットは使用前に毎回必ず点検をして下さい。また頻繁に使用した後にも点検の必要があります。内側の黄色いエアーチャンバーを隅々まで細かく点検し穴や裂けなどがないかをチェックしてください。そして左胸のパイプから息を吹き込んで膨らませ 12 時間放置した後にエアーが漏れていないかチェックをしてください。

炭酸ガスボンベが緩んでいないかチャンバーの外側から触って確認して下さい。また 1 年に 1 回オートマチックセンサーを交換してください。3 年に 1 回は弊社に返送して点検をして下さい。点検に必要な費用及び点検表は次ページを参照して下さい。

使用後は、日陰で完全に乾かしてください。直射日光には当てないで下さい。

海で使用した場合は、真水でライフジャケットを軽く洗い塩分などを取り除いてください。センサーが未作動の場合、水がかからない様に注意して洗って下さい。水がかかった場合、センサーが作動してライフジャケットが膨張する恐れがあります。洗浄の際ガソリン等の溶剤や洗濯機の使用は、エアーチャンバーの劣化・損傷の原因となるので避けてください。そしてしっかりと乾燥させてください。その際ライフジャケットを火などに近づけて乾燥させることは絶対にしないでください。ライフジャケットが損傷するおそれがあります。高温・多湿、及び直射日光の当たる場所や火の側、または荷物の下積みになるような場所に保管しないでください。劣化あるいは損傷の原因となります。長期保管の場合は、ハンガー等に吊り下げて保管してください。

IV 製品点検について

-点検に必要な費用は¥3,000（税別）となります。

※ポンペ・センサーを交換する場合は、別途費用（部品代）がかかります。

-元払いにて弊社までお送りいただき、点検終了後代金引換にて返送致します。

-発送の際には、住所・名前・電話番号を必ずご記入願います。

-点検には約7営業日程度必要となります。

点検整備チェックリスト

				年					
				月	日				
点検整備項目		作業者							
外観	気室	損傷							
		空気漏れ							
	縫製部	ホツレ・糸切れ							
	ベルト	損傷							
	バックル	損傷・汚れ							
	重要なラベル	汚れ							
膨張装置	膨張装置	取り付け状態							
		作動							
	炭酸ガスボンベ	取り付け状態							
		表面損傷							
		ガスの量							
	パッキン	損傷							
	手動レバー	損傷・作動							
補助送気管/逆止弁	亀裂・損傷								

KAZ・MARINE PRODUCTS CO., LTD

株式会社 カズ・マリンプロダクツ

〒242-0024 神奈川県大和市福田5682-1

TEL:046-268-4101 FAX:046-268-4351

Home page <http://www.kazmarine.co.jp>

Mail address info@kazmarine.co.jp